

川根本町の2021年を振り返る

新型コロナウイルスが猛威を振るった2021年。皆さんにとってどのような1年になりましたか。川根本町にも様々なことがありました。写真とともに振り返ります。



1月
・成人式挙行…①



2月
・新しい農業委員・農地利用最適化推進委員が決定

3月
・かわね音楽・芸能フェスティバルが開催…②



4月
・新型コロナワクチン一般接種開始
・新茶の摘採始まる…③

5月
・事業継続支援給付金の受付開始

6月
・新しい地域おこし協力隊が決定
・東京オリンピック聖火ランナー池本夢実さん、聖火つなぐ…④



7月
・川根本町茶品評会が開催
・全国少年少女カヌー大会 長嶋・望月ペア6位入賞…⑤

8月
・国指定重要無形民俗文化財「徳山の盆踊」奉納…⑥



9月
・川根本町ネクストリーダーズプロジェクト連携協定書締結式…⑦

10月
・接岨峡温泉会館新装オープン
・菌田靖邦新町長が就任
・南アルプスマウンテンマラソン開催…⑧



11月
・第75回全国茶品評会出品茶すべて上位入賞
・大井川の源流部を視察する会…⑨

12月
・静岡県市町対抗駅伝競走大会…⑩



謹賀新年 令和4年新年のあいさつ

皆さま、新年明けましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。



川根本町長
菌田 靖邦

さて、新型コロナウイルスの感染が拡大して以降、私たちの生活は大きく様変わりしました。さまざまなイベントや会合などの自粛、中止を余儀なくされ、特に事業者の皆さまは大変厳しい状況におかれています。現在は、少しずつ収束に向かっておりますが、新型コロナウイルスの出現など、まだ予断を許す状況ではありません。今後もしっかりと状況を見極め、3回目のワクチン接種を中心に迅速で効果的な取り組みを行い、一番大切な皆さま方の命を守ることに努めます。

意、勤労、見識、気魄」の精神で取り組んでいるところです。小さな町だからできること、考えられることを「未来、創造を繋げる町づくり」に託し、先人の方々の教えも大切にしながら、熱意と既成にとらわれないビジョンと道筋が見える川根本町を創りたい。そのためにも私自身が川根本町応援団長として、ここに住まうすべての人が、この町を誇りに思う気持ちを育くむよう取り組みます。そして様々な魅力や資源を最大限に活かしながら十年後、二十年後の川根本町を見据えて、町民の皆さまの思いや大きな変化に対応し、次の世代の人たちにつなげてまいります。

最後にありますが、今年が皆さまにとって幸せで実りある年であることを祈念しまして、新年のごあいさつに代えさせていただきます。

町民の皆さまには、さらなるご指導ご鞭撻賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、今年が皆さまにとって幸せで実りある年であることを祈念しまして、新年のごあいさつに代えさせていただきます。

